

高尾森林ふれあい推進センター

施設案内



林野庁 関東森林管理局

高尾森林ふれあい推進センター

〒193-0844 東京都八王子市高尾町 2438-1

TEL 042-663-6689



ホームページはこちらから

1 高尾森林ふれあい推進センター庁舎

高尾森林ふれあい推進センター庁舎は、地元の多摩地域のスギ材等国産材をふんだんに使用した、木の温もりを感じる親しみやすい木造の建物です。

建物の外観は、高尾山の歴史と周辺の自然景観に調和した、和風の落ち着いた雰囲気強調されています。

室内は、天井や壁の腰板にスギを使用し、床は、ブナ等広葉樹のフローリングを使用して、ほのかに木の香りと木の温もりがたどよい、訪れる人々が、木材の良さを実感できる、利用者に優しい癒しの空間が創造されています。

建物内には、2階の事務室のほか、1階に展示室、クラフト体験室を設置し、高い利便性を発揮できるよう、設計されています。

① 庁舎の概要

○完成 平成19年3月

○構造 木造軸組工法2階建て

○建築面積等 建築面積 :275㎡

延べ床面積:480㎡(1階:242㎡ 2階:238㎡)

うち展示室84㎡、クラフト体験室86㎡

○使用木材 構造材(国産材):82㎡

うち多摩産材:68㎡(スギ51㎡、アカマツ15㎡、ヒノキ2㎡)

造作材(国産材):30㎡

うち多摩産材:12㎡(スギ・ヒノキ)

計 112㎡(うち多摩産材:80㎡)

○設計の主旨 『高尾の森林から緑の情報を発信する木造・純和風の森林センター』

高尾山の参道沿いに位置する本庁舎は、地域に根ざした施設となるべく、古民家など八王子地区の伝統的な建築物を意識し、景観と調和の取れた木造在来工法による純和風の外観。

内部においては床・壁・天井に木材、珪藻土といった材料を使用し、来館者に「人と環境に優しい空間」を強くアピール。

使用木材は、国産材、特に、多摩産材を柱や腰壁、階段の仕上材などにふんだんに採用。全国的に有名な高尾山の麓という立地条件を生かして、地元住民のみならず全国に森林・林業等に関わる普及活動を促進する『緑のインフォメーションセンター』としての庁舎づくりを意図しています。

② 庁舎の写真



庁舎全景

木造軸組状況



事務室



展示室



クラフト体験室



森林ふれあい広場(庁舎前庭)



3 日影沢キャンプ場



八王子市高尾町高尾山国有林内
東京都八王子市高尾町2181-1

高尾駅北口から小仏方面に約4.6km進んだところに約1,900㎡の敷地に**60名12張り**利用できるキャンプ場があります。

キャンプ場では、野外での森林教室や昼食などの日帰り利用も可能です。

上段 580㎡ 20名 4張り

下段 690㎡ 40名 8張り

駐車場 630㎡ 12台

4 自然学習体験施設 (炭焼き小屋)



八王子市高尾町高尾山国有林内
東京都八王子市高尾町2181-1

日影沢キャンプ場から、徒歩10分の沢の中にある、炭焼きを体験できる施設です。

ドラム缶を利用した炭窯4基と伏せ焼き窯2基があります。

5 日影沢キャンプ場へのアクセス

自家用車

・高尾方面から

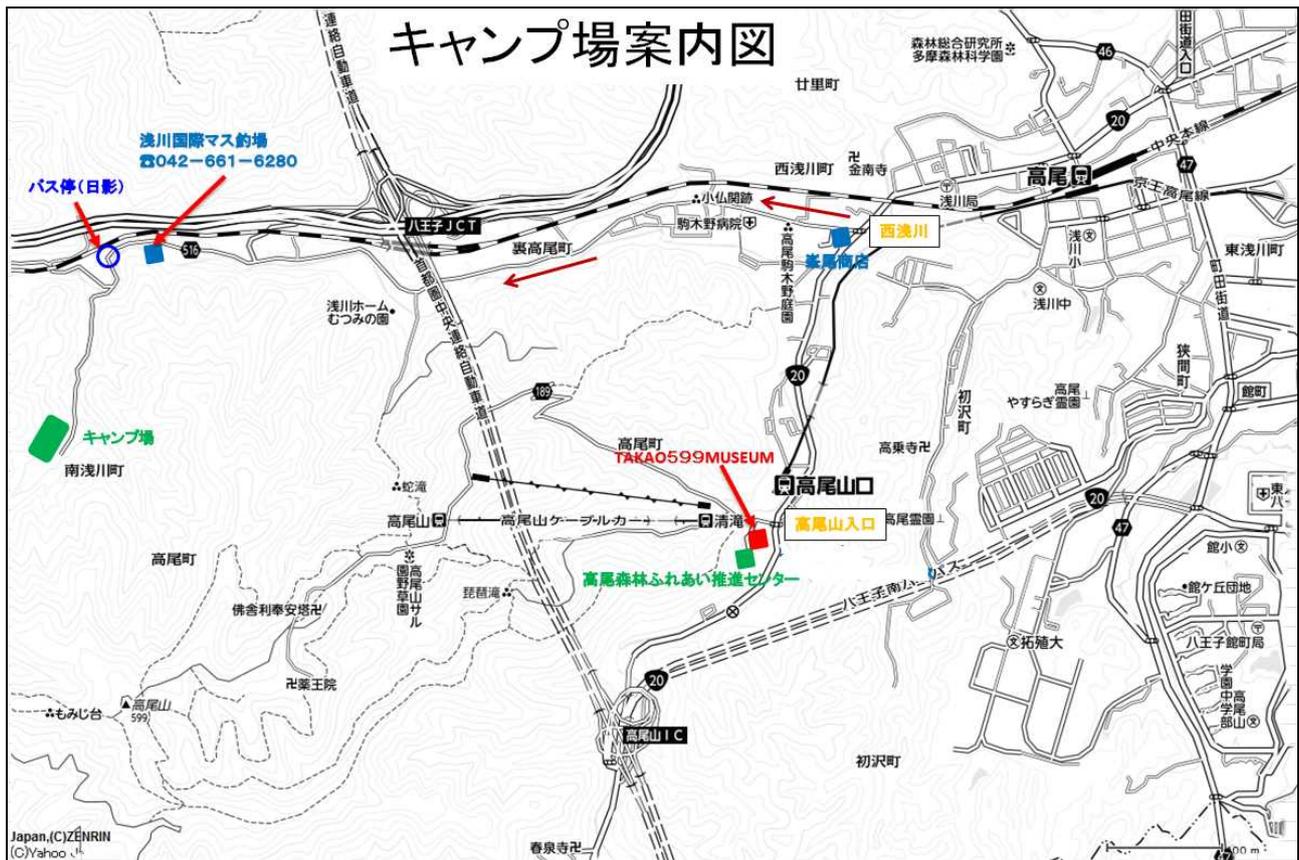
JR高尾駅前から国道20号線を相模湖方面に約1km地点の西浅川交差点を右折、都道516号線を小仏方面に約3km進んだところにある日影林道入り口から約600m地点

・相模湖方面から

京王線高尾山口駅前から国道20号線を高尾駅方面に約1km地点の西浅川交差点を左折し都道516号線を小仏方面に約3km進んだところにある日影林道入り口から約600m地点

路線バス

京王バス高尾駅北口バス停から小仏行きに乗車し日影バス停下車。日影林道を徒歩20分





国民の森林・国有林

林野庁
関東森林管理局
高尾森林ふれあい推進センター